

# 地域の歴史と伝統を

令和5(2023)年に布佐小学校と我孫子第一小学校が、令和6(2024)年3校は、明治5(1872)年8月に学制(下等…6歳~9歳、上等…10歳~13歳)それぞれ開校しました。150年という節目を迎える各校の児童代表と校



布佐小学校 小林道治校長



湖北小学校 長田英一校長



湖北小学校 番場柚奈さん  
(5年生)



星野順一郎市長

## 150年のあゆみ

**小林校長** 布佐小学校(以下、布佐小)は明治6年1月18日に刀寧小学校として開校しました。初代校長は佐倉藩士の松倉厚載先生で、当初は延命寺にありましたが、明治12年に現在の宮作台に木造校舎が建てられました。創立100周年の時に、町でパレードをした記録が残っています。



▲布佐小開校100周年

**榊原校長** 我孫子第一小学校(以下、一小)は明治6年2月20日に我孫子小学校として開校しました。当初は延寿院にありましたが、その後、現在の国道356号沿いのコンビ二となっている辺りに木造校舎が建てられるなど、3回の移転を経て、現在の校舎となりました。



▲一小入学記念(昭和25年)

**長田校長** 湖北小学校(以下、湖北小)は、正確な日付は残っていませんが、明治7年に中峠小学校として開校しました。当初は龍泉寺にありましたが、明治26年には現在の湖北地区公民館となっている辺りに木造校舎が建てられました。昭和49年に創立100周年を迎えた後、昭和52年5月25日に現在の校舎が完成し、この日を創立記念日としました。また、昭和19年に起きた手賀沼殉難事件の慰霊碑(欄外参照)が平成27年に湖北小に移転され、子どもたちにその歴史を伝えています。



▲湖北小校舎(昭和45年)

**星野市長** 布佐小と湖北小の校舎は3代目、一小は火事などがあつたと聞いているので4代目だと思います。私が通っていたころの湖北小は木造校舎で、廊下がつぎはぎでした。それを祖父に言うと、「歴史があるんだから当たり前だ」と言われたのを覚えています。



## 歴史を知って感じたこと

**片岡さん(布佐小)** 6年生が初代校長の松倉先生のお墓の掃除をしました。全員で心を込めてきれいにしました。また、刀寧小学校が開校した延命寺で、地域の方から話を聞きました。気象学者の岡田武松博士がよく来たこと、太平洋戦争で食料が少なかったので校庭が芋畑になったことなどを聞き、これからも歴史を大切にしたいと思いました。

**岡部さん(一小)** 150年の歴史で、多くの先人がいたことを知りました。学期ごとに1回、嘉納治五郎師範の銅像を清掃していますが、近くに志賀直哉、杉村楚人冠などに関連する施設があり驚きました。現在、総合学習で「未来の我孫子」を考えています。多くの歴史があることは本当にすごいと思うので、これからも大切に伝えていきたいです。

**藤井さん(湖北小)** 中峠小学校が開校した龍泉寺についてもっと知りたいと思いました。また、校歌が昭和34年から歌い継がれていて、とてもすごいと思いました。片岡さん、岡部さんの話を聞き、先人のお墓の掃除などを児童会や在校生で行いたいと思いました。

**星野市長** 長い歴史の中で、さまざまな先輩が卒業したということに誇りに思っています。例えば、一小を卒業した血脇守之助先生がいなかったら今の日本の歯科医は育ちませんでした。また、水俣病の解決に貢献した薬学者の秋谷七郎博士もいます。湖北小の卒業生には植物学者の中野治房先生がいますし、布佐小の卒業生には「台風」と名前をつけた気象学者の岡田武松博士がいます。150周年は、多くの先輩が今の日本を作っていることを知るきっかけにもなりましたね。

## 子どもたちと考える150周年記念事業

**小林校長** 布佐駅の構内に創立150周年のポスターを掲示したことがきっかけとなり、JRの鉄道開業150周年とコラボした企画「夢のラッピングトレイン」を行いました。さらに、児童会を中心に布佐小のキャラクターを作りました。



**片岡さん** 「夢のラッピングトレイン」では、さまざまなデザインがあり、とても楽しかったです。完成した絵は布佐駅に掲示しています。入賞作品はプラレールにして布佐小の昇降口に展示しています。新キャラクターは、昇降口の前にある池の亀をモチーフに、布佐小の伝統を取り入れたキャラクターを全児童が描き、児童会で編集して「布佐かめ吉」に決まりました。また、合言葉を全児童から募集し、「布佐っ子笑顔 いつも全力 元気なあいさつ」に決定しました。みんなが覚えられるように、ペラダに掲示しています。



▲布佐小の新キャラクター「布佐かめ吉」



▲布佐小の合言葉

【手賀沼殉難教育者之碑】 戦時中は多くの男性が出征していたため、教員は女性が中心でした。昭和19年11月22日、東葛飾郡教育会の視察会のため、中里から対岸に向けて船で手賀沼を渡りました。しかし、突風で船が転覆し、女性教員など18人が命を落とす大事故となりました。4年後の昭和23年に慰霊碑が中里に建てられ、平成27年に湖北小学校に移転しました。